

2025年度入学試験 解答例・出題趣旨

2月15日 経済学部Ⅱ（数学）

設問		解答・出題趣旨			
I	(1)	$-2 < x$		(2)	$f(x) = -2x^2 - 6x + 7$
	(3)	$\vec{c} = (-\frac{3}{5}, -\frac{1}{5}, 1)$		(4)	$3 < x < 5$
	(5) (ア)	$x = 1, 2$		(5) (イ)	$\frac{1}{12}$
II	(1)	$\frac{27}{128}$			
	(2)	独立な試行を何回くり返したときの確率について 式で表す能力が求められる。			
	(3)	条件を満たす場合を適切に判断し、 場合分けをしてその確率を正しく計算できるかを問う。			

2025年度入学試験 解答例・出題趣旨

2月15日 経済学部Ⅱ（数学）

設問	解答・出題趣旨
Ⅲ	(1) 対数の基本的性質の理解を問う問題であるが、それに加えて不十分な情報しか手に入らない場合に生ずるあいまいさの正確な認識を要求している。
	(2) 10
	(3) (1)と同様の問題であるが、必要な対数の知識のレベルが上げられている。